

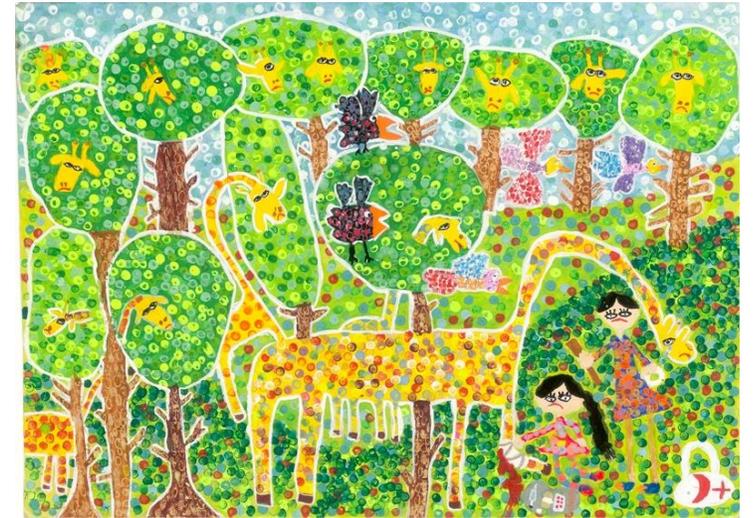
2022.07.05

企業活力研究所 ESG/CSRウェビナー

「持続可能な社会における『ビジネスと人権』のあり方」

花王における人権尊重の取り組み

花王株式会社
ESG活動推進部
柴田 学



第11回（2021年）“いっしょにeco”地球大賞

「人と動物、そして自然と友情」
Liang-En Yuさん（8歳）

使命

豊かな共生社会の実現

私たちは、志をひとつに熱意をこめて、日々をより豊かにすることに邁進し、Kirei Lifestyle~すべての人と地球にとってより清潔で美しく健やかな暮らし方~を創造します。優れた価値を生み出す革新を通して喜びを分かち合い、全ての命にとって安心で調和のとれた世界を実現します。



基本となる価値観

正道を歩む

- ・私たちは、**すべての人に敬意、公平さ、共感をもって接し**、使命感を抱いて誠実に仕事に取り組みます。これにより、人として、志を共にする仲間が集う花王として、最も力を発揮することができます。 **敬意、公平、共感、高い志**

行動原則

個の尊重と力の結集

- ・私たちは、**すべての人を尊重し**、心を開いて接します。

個の尊重

- ・多様な文化、国籍、信念、人種、性別、アイデンティティ、能力を積極的に受け入れることで、事業も社会もより強く、素晴らしいものになります。私たちは、**すべての社員、ビジネスパートナー、そしてコミュニティを、ありのままに尊重**します。

ダイバーシティ&インクルージョン

Kirei Lifestyleとは、こころ豊かに暮らすこと。
Kirei Lifestyleとは、すべてにおもいやりが満ちていること。
自分自身の暮らしが清潔で満ち足りているだけでなく、
周りの世界もまたそうであることを大切にすること。
Kirei Lifestyleとは、こころ豊かな暮らしが、
今日だけではなく、これからも続くと安心できること。
日々の暮らしの中で、たとえ小さなことでも、
正しい選択をして、自分らしく生きるために。
花王はこうしたKirei Lifestyle が
何よりも大切だと考えています。
だからこそ、決して妥協をせず、
正しい道を歩んでいきます。
世界中の人々のこころ豊かな暮らしのために、
私たちは革新と創造に挑み続けます。

Kirei Lifestyle Plan



「人権の尊重」は、全てのアクションに関係している

企業活動全体において、人権侵害をゼロにする
図らずとも問題が起きた場合は速やかに問題解決する
ことをめざす



【花王ビジネスコンダクトガイドライン】

- 1.安全かつ高品質の商品・サービスを開発・提供し社会的課題の解決を図る
- 4.企業活動全体を通じて人権を尊重する
- 5.社員の多様性を尊重し、個の力を最大限に活かす
- 6.企業情報を開示し、ステークホルダーとの対話を行い、企業価値の向上を図る

<https://www.kao.com/jp/corporate/about/policies/compliance/business-conduct-guideline/>

【花王人権方針】

- ・人権尊重に関連した法令や規範の遵守
- ・事業活動全体を通じた人権尊重
- ・人権デューデリジェンス
- ・救済
- ・教育



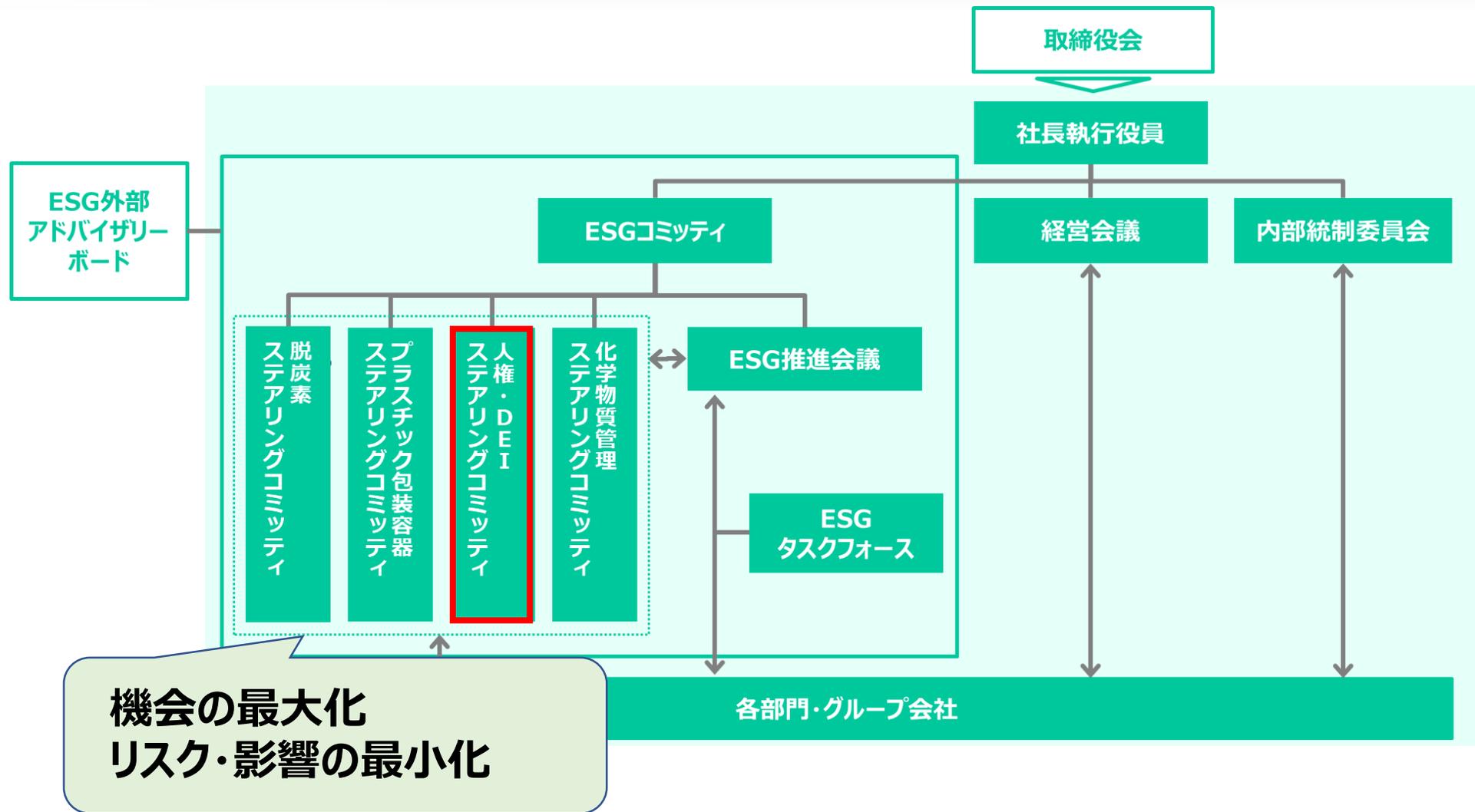
www.kao.com/content/dam/sites/kaO/www-kaO-com/jp/ja/corporate/sustainability/pdf/kaohumanrights-policy.pdf

花王グループの人権リスク

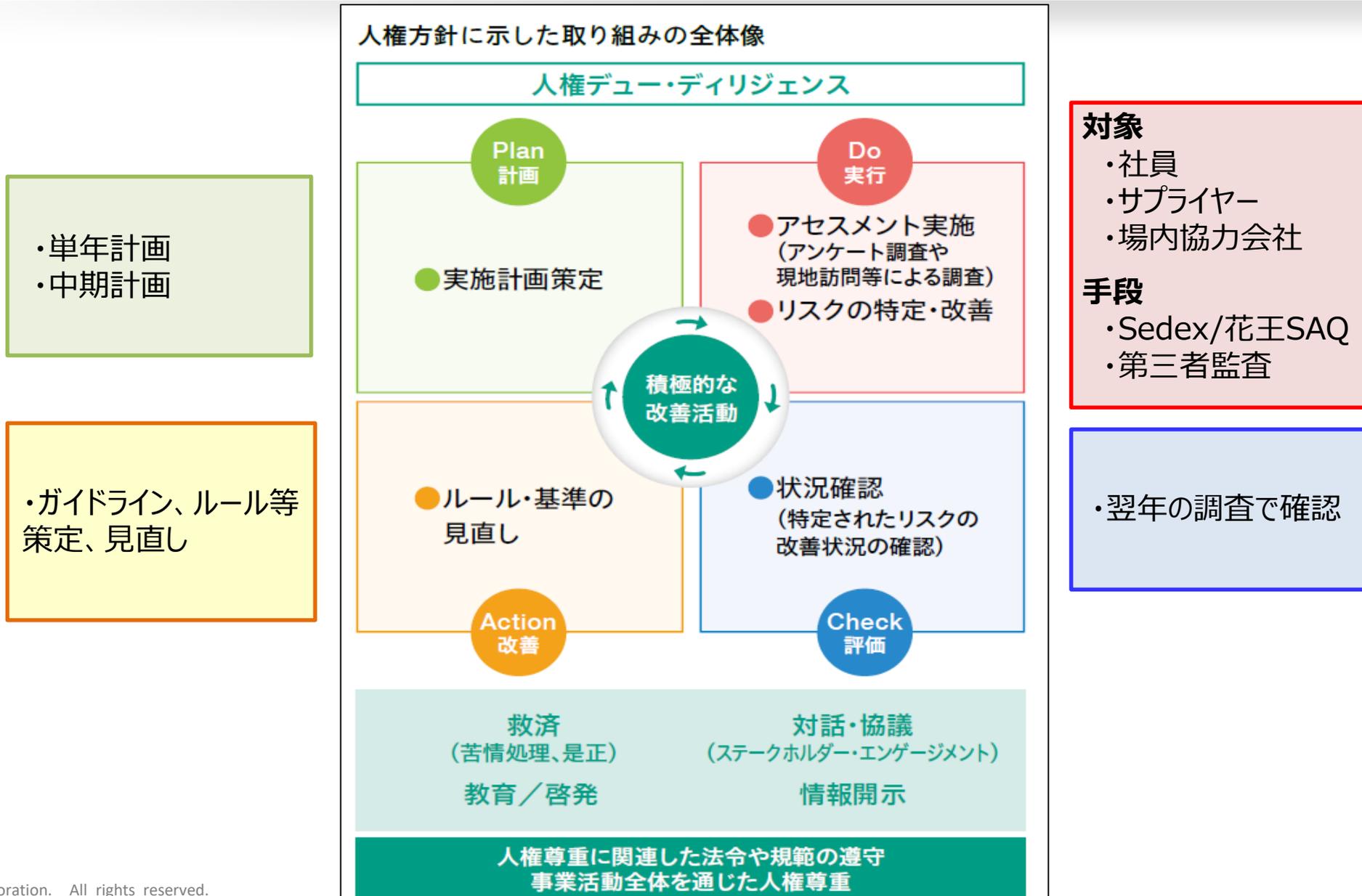
花王グループにて想定されるリスク(顕著なリスクに下線を引いています)

		研究開発	調達	生産	マーケティング	物流	販売	コーポレート (業務支援)
ステークホルダー	ともに働く人々(花王社員、協力会社社員、サプライヤー社員)	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>強制労働</u> ・<u>児童労働</u> ・<u>劣悪な労働環境</u> ・<u>結社の自由や団体交渉権の制限</u> ・<u>不適切な賃金(未払い、低賃金)</u> ・<u>あらゆる差別(年齢、出身地、国籍、外国人・移民労働者、人種、性別、LGBT差別、障がい・病気、妊産婦)</u> 						
			<ul style="list-style-type: none"> ・<u>不衛生な会社提供住居</u> ・<u>パーム農園における劣悪な労働環境・強制労働</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>不衛生な会社提供住居</u> 				<ul style="list-style-type: none"> ・社員のプライバシー侵害 ・採用活動における差別
	ビジネスパートナー	<ul style="list-style-type: none"> ・花王による優越的地位の乱用によりビジネスパートナーの労働環境が悪化 						
	生活者・顧客	<ul style="list-style-type: none"> ・商品設計上の事由による健康・安全への悪影響 				<ul style="list-style-type: none"> ・顧客のプライバシー侵害 ・不適切な広告・宣伝による未成年者・高齢者・女性への悪影響 		<ul style="list-style-type: none"> ・顧客のプライバシー侵害 ・虚偽説明による誤認 ・不適切なパッケージング・ラベル表示
地域社会		<ul style="list-style-type: none"> ・工場等建設に伴う先住民族の文化・伝統・生活の侵害 ・工場等建設、運営に伴う生態系や地域社会へのダメージ(工場設置、水供給、排水・排ガス等による健康被害など含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場等建設に伴う先住民族の文化・伝統・生活の侵害 ・工場等建設、運営に伴う生態系や地域社会へのダメージ(工場設置、水供給、排水・排ガス等による健康被害など含む) 			<ul style="list-style-type: none"> ・輸送時の有害物質の漏洩による健康被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の誤使用による健康被害、生活への悪影響 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的に認められた人権を下回るような事業慣行

ガバナンス体制



活動全体像



活動全体像

【救済】

- ・社員
- ・お客様
- ・サプライヤー

【教育/啓発】

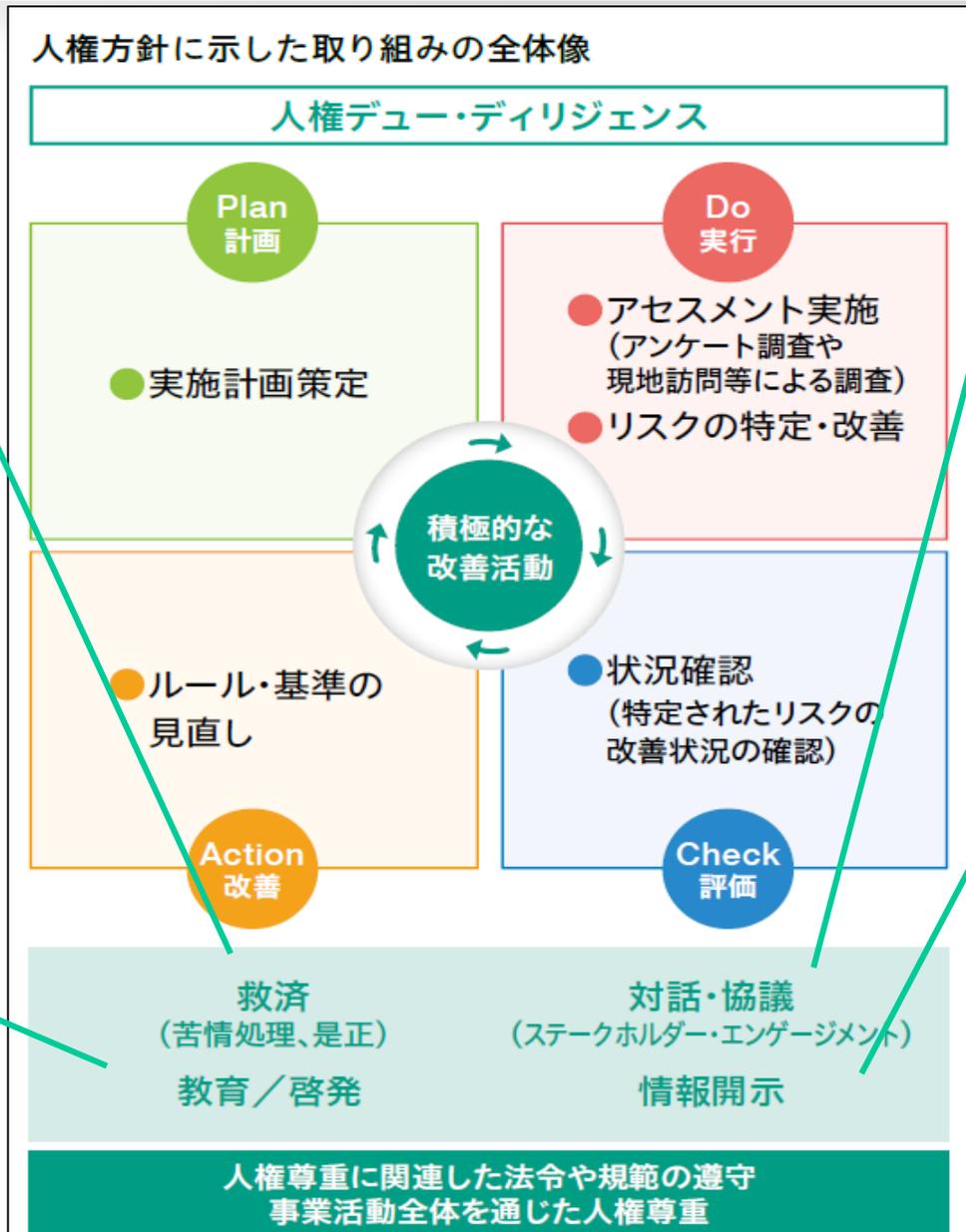
- ・全社員向け
ビデオ、メッセージ、D&I
- ・特定対象
e-ラーニング、講演会、勉強会など

【対話・協議】

- ・活動実績に対する評価
- ・ライツホルダーとの対話

【情報開示】

- ・サステナビリティレポート
- ・現代奴隷法声明文



花王における人権尊重活動の足あと



今後に向けて

Maximum

企業価値向上

- ・生産性の向上（インクルーシブな組織）
- ・エシカルな市場への対応

そんなところまで気を配っている会社で作った製品…

Minimum

人権侵害ゼロ

- ・ビジネス継続のライセンス（となり始めている）
- ・不測の事態（不祥事）での悪影響を低く抑えられる可能性が高まる

